

会 告

2010年1月16日
社団法人 日本数学会
理事長 坪井 俊

日本数学会では、過去5年間にわたり刊行物の電子アーカイブ化に精力的に取り組んできました。

これは、会員を含む数学研究者の研究環境改善、日本数学会の刊行物の国際的流通性・認知度の向上に加えて、今後の日本数学会を背負って立つ若手研究者・大学院生の教育・研究環境の改善を特に強く意図したものです。

日本数学会の刊行物電子化のプロジェクトは、他の学問分野と比べて多少遅れて開始されましたが、現在では日本における学術刊行物の電子化を技術的に牽引するところまできております。これも、会員各位のご協力の賜物と理事会では感謝する次第です。

日本数学会では、刊行物の電子化を始めるにあたり

「日本数学会 著作権に対する考え方」（平成17年9月19日評議員会決定）を定め、それに従って、欧文誌 *Japanese Journal of Mathematics (JJM), New series* の電子化およびその著作権処理を開始しました。実際は、過去に刊行しました論文を遡及的に電子化するにあたり、2005年11月4日付けで

会告「欧文定期刊行誌およびその前身誌の著作権委譲について」

によって著作権の一部譲渡のお願いを始めました。さらには、1998年以降に刊行されたJJMの論文に関しては、書簡などで著者に個別にお願いしてまいりました。その結果、下記の9論文を除いて、著者からの許諾を得るまでに至っております。ここに、著者の皆様のご協力・ご理解に深く感謝いたします。

残る9論文に関して理事会で議論を重ねましたが、電子版が掲載できていないことが著者の不利益につながることの方が多いこと、この電子化事業は上で述べたようにあくまでも公益のために行っていることを考え、独立行政法人科学技術振興機構（JST）が運営しておりますJournal@rchive事業に電子版を掲載することといたします。もちろん、今後とも残る9件に関して、許諾を得るように誠心誠意、努力してまいりますし、会員の皆様からの情報提供も歓迎いたします。また、この9論文につきまして上記web siteでの公開を望まれない場合は、書面などでお知らせ頂ければ、すぐにそのように措置いたします。

記

Koo, Ki-Shik

On the behaviour of orbits of stable points, **24(1)**, 1998, 139—147.

Oka, Nobuatsu

Graph link invariants of isolated singularities of holomorphic vector fields in \mathbb{C}^2 III, **25(2)**, 1999, 257—315.

Ye, Qiang

On Gorenstein log del Pezzo surfaces, **28(1)**, 2002, 87—136.

Ahn, Heungju; Cho, Hong Rae

Zero sets of holomorphic functions in the Nevanlinna type class on convex domains in \mathbb{C}^2 , **28(2)**, 2002, 245—260.

Liu, Lanzhe

Weighted weak type estimates for commutators of Littlewood-Paley operator, **29(1)**, 2003, 1—13.

Kasana, H. S.

Proximate order and lower type of entire gap power series, **29(1)**, 2003, 15—25.

Moree, Pieter

Asymptotically exact heuristics for (near) primitive roots II, **29(2)**, 2003, 143—157.

(著者の所在が確認できていて現在交渉中の2件につきましては、ここに記載しておりません。)

以上